

**生涯学習に関わる各主体に期待される役割を  
実現するための具体的な施策（案）について**

## ① 家 庭

### 期待される役割

- ・家庭教育が困難な家庭について、電話相談や民生委員など訪問型の相談支援等を活用した、外とのつながりの構築
- ・地域の子育てサークル等への参加による課題解決やその経験を生かした地域の子育てへのサポート

### 施策の実施状況

- ・家庭教育が困難となっている家庭に対し、「家庭教育コーディネーター」による電話相談や家庭訪問を実施
- ・子育てネットワーカー活用事例集を作成し、市町村教育委員会、市町村健康福祉部局等に配布

### 課題・問題点

- ・家庭教育コーディネーター、NPOやボランティアなど様々な団体により、家庭教育が困難な家庭への支援が行われているが、教育、医療、福祉など個別分野での活動にとどまり、最適な支援を届けることができない。
- ・子育てネットワーカーは子育てに関する知識・技能を有しているが、市町村での認知度が低いため、地域において積極的な活動ができていない。

### 今後の取組の方向性

- ・ワンストップで家庭の抱える問題に対応するため、教育委員会と県民生活部、健康福祉部、さらに子育てネットワーカーや学校、地域のコミュニティなどとの連携によるネットワークを構築し、家庭を支援するための相談体制を整備する。
- ・地域において、自主的な活動を企画・立案できる子育てネットワーカーリーダーを養成し、人材育成の面から家庭の抱える問題解決への支援を行う。

## ②団体・グループ

### 期待される役割

- ・ 専門的な知識や技能を生かした活動を行うことによる「新しい公」としての地域の課題解決への積極的な取組

### 施策の実施状況

- ・ 青年団体指導者研修会や女性教育指導者研修会、人権教育指導者研修会など各分野において地域社会を担う人材の養成研修を実施

### 課題・問題点

- ・ 研修の修了生の多くが、学んだ成果を生かす場を見つけられず、十分にその能力を発揮できていない。
- ・ 研修を修了し、地域で活動している者についても、そのほとんどが市町村行政や他の団体・グループとの協働による活動には参画していない。

### 今後の取組の方向性

- ・ 地域の指導者となる人材の養成や資質の向上を継続的に行う。
- ・ 本県で養成した人材や既に地域で活躍している者を対象として、団体・グループ間の垣根を越えた「横」のつながりや世代を越えた「縦」のつながりをコーディネートできる人材を養成し、「新しい公」としての団体・グループの協働による地域での活動を推進する。

### ③学校（幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校など）

#### 期待される役割

- ・教育活動支援の受入による地域に根ざした学校づくりの推進
- ・学校の有する機能の積極的な地域への開放

#### 施策の実施状況

- ・図書館ボランティアやスクールガードなど学校支援ボランティアの受入
- ・放課後子ども教室（33市町村）、学校支援地域本部（7市町）の実施
- ・学校開放事業の実施

#### 課題・問題点

- ・様々な支援を望む学校とボランティア活動を望む住民との意志疎通が十分に行われていない。
- ・放課後子ども教室、学校支援地域本部の実施状況から、開かれた学校づくりには地域によって温度差がある。
- ・体育施設の開放は多く行われているが、住民の学び直しの場としての開放は進んでいない。

#### 今後の取組の方向性

- ・学校の需要と日頃の活動成果を生かす場を求める地域のボランティアとを結ぶ地域コーディネーターの養成や資質向上に努め、地域に根ざした学校づくりを推進する。
- ・体育施設の開放などにとどまらず、学校の教育活動に支障のない範囲で、地域住民に学び直しの場として授業の聴講制度を設けるなど、学校施設の積極的な開放を進める。

## ④生涯学習関連施設

### 期待される役割

- ・地域における学習拠点、活動拠点としての取組の推進
- ・公民館主事等の専門的力量の発揮による学習・教育実践

### 施策の実施状況

- ・公民館を核として、地域課題の解決に取り組む活動を支援
- ・生涯学習担当職員の専門性向上を図るための研修の実施
- ・国が行う社会教育主事講習への参加者派遣

### 課題・問題点

- ・公民館を核とした地域活動にかかるモデル事業について、今年度からの事業であり、その事業効果を検証する必要がある。
- ・生涯学習担当職員への研修は年に1日だけ行っており、体系的な知識の習得は困難である。
- ・社会教育主事講習は一定時期に集中して行われ、専門的力量的向上は図れるが、修了後のフォローアップ研修や現場での実践活動がないため、一過性のものとなり、職員のさらなる資質の向上を図ることができない。

### 今後の取組の方向性

- ・公民館を核とするモデル事業の事業効果を検証した上で、各市町村がその活動を参考にできるよう、広く周知を行い、公民館活動の活性化を図る。
- ・社会教育主事講習によって得た知識・技能をさらに向上させるため、基礎的な理論から実践までを一貫して体系的に提供できるよう大学等高等教育機関と連携して、高度で専門的な研修を実施する。
- ・社会教育主事講習受講者の適正な配置に務め、その能力を活用するとともに、生涯学習関連施設における社会教育の活性化を図る。

## ⑤大学等高等教育機関

### 期待される役割

- ・ 地域課題解決のため、教育研究資源を活用した地域貢献の推進
- ・ 社会人の学習ニーズに積極的に取り組むことによる社会人の受入推進

### 施策の実施状況

- ・ 「地域連携事業」として、市町村が直面している地域の課題と、その課題に的確に対応できる大学等高等教育機関とのマッチングを実施
- ・ 大学等高等教育機関による社会人受入制度等の調査を実施

### 課題・問題点

- ・ 地域の中核的存在 (Center of Community) として、積極的な地域貢献活動が求められているが、大学によって取組に差が見られ、地域との連携は十分とは言えない。
- ・ 社会人受入制度等の調査が結果の集計にとどまっており、その活用に至っていない。

### 今後の取組の方向性

- ・ これまでに「地域連携事業」を実施していない市町村に働きかけ、市町村（地域）と大学等とを結ぶコーディネーターとして専門的分野から地域課題の解決を図ろうとする大学等への支援を行う。
- ・ 大学等高等教育機関への調査結果を対象機関にフィードバックするとともに、各大学等の公開講座などの情報を「学びネットあいち」に掲載し、広く県民に公開することにより、大学等による社会人受入の推進を支援する。
- ・ スマートフォン等の情報端末で、「いつでも」「どこでも」「誰でも」公開講座などの動画コンテンツの視聴をできるよう「学びネットあいち」の充実を図り、社会人の学習ニーズへの対応を図る。

## ⑥民間教育事業者

### 期待される役割

- ・ 大学等高等教育機関、生涯学習関連施設等と連携・協働し、地域に密着した独自性と魅力ある内容の学習機会の提供

### 具体的な連携の事例

#### ・ 県事業との連携

##### 「あいちトリエンナーレ 2013 を 10 倍楽しむ」

あいちトリエンナーレ 2013 キュレーター 押戸 雅彦

現代美術はむずかしくない！あいちトリエンナーレ 2013 を楽しむための講座です。1回目で講義を行い、2回目は芸文センターへ作品鑑賞に出かけます。

#### ・ 生涯学習関連施設との連携

##### 「生誕 100 年に読み直す『新美南吉の生涯とその文学』」

新美南吉記念館前館長 矢口 栄

29歳で夭折した南吉は人間存在と魂の奥深い世界の「悲しみ」と「温もり」を見つめました。失われつつある懐かしい心の原風景を南吉研究の第一人者とたどる珠玉の時間です。

### 今後の取組の方向性

- ・ 上記の具体的な事例に見られるように、県事業や生涯学習関連施設との連携による地域に密着した独自性と魅力ある内容の学習機会の提供は行われており、引き続きこのような学習機会の提供について働きかける。
- ・ また、ケーブルテレビなどコミュニティメディアによって身近な地域に関する内容の番組が放送され、人々が地域について学ぶための機会の提供も働きかける。

## ⑦ 企 業

### 期待される役割

- ・ 労働者が生涯にわたって学習に取り組める職場の環境づくり
- ・ 企業の有する人材・施設等を活用した幅広い地域貢献活動の推進

### 施策の実施状況

- ・ 希望する企業（職場）に講師を派遣して家庭教育に関する研修会を行う「職場内家庭教育研修会」の実施
- ・ 家庭教育に関する研修会講師の無料派遣や県ホームページでの活動紹介などを行う「家庭教育応援企業」への登録呼びかけ

### 課題・問題点

- ・ 家庭教育を支援する職場づくりが、自らの活動にとってマイナスの影響があると考えている企業からは、「家庭教育応援企業」の登録希望が出ない。
- ・ 「職場内家庭教育研修会」は8回までしか予算化していないため、講師の派遣を望む企業の要望に十分応え切れていない。
- ・ 企業には専門的な知識を有する人材や様々なノウハウがあるが、そうした企業の地域貢献につながる情報を発信する機会がない。

### 今後の取組の方向性

- ・ 「家庭教育応援企業」への登録を推進するとともに、職場内家庭教育研修会の回数を増やし、企業による家庭教育や子育て支援への理解を進め、ワーク・ライフ・バランスを推進する。
- ・ 企業に積極的に働きかけ、防災や人間関係など地域の抱える問題に対して、その専門的な知識を有する講師の派遣などができる企業を「学びネットあいち」に登録し、地域貢献を行おうとする企業と地域とをネットを介して結びつけ、企業による地域貢献活動を促進する。



## ⑧市町村

### 期待される役割

- ・ 地域課題の解決に向けた学習機会の提供など生涯学習を通じた新しいコミュニティの再構築の推進
- ・ 高齢者の社会参加・社会貢献の積極的な推進
- ・ 団体・グループや大学等高等教育機関とのネットワークづくりと地域課題の解決などへの活用

### 施策の実施状況

- ・ 生涯学習担当職員の専門性向上を図るための研修の実施
- ・ 地域の課題解決を図ろうとする市町村（地域）と地域への貢献を考えている大学等とのマッチングを実施（再掲）

### 課題・問題点

- ・ 生涯学習担当職員への体系的な研修は行われておらず、知識や技能の習得は困難な状況である。
- ・ 地域の課題解決に適した大学等高等教育機関やNPO等と市町村との連携は不十分である。

### 今後の取組の方向性

- ・ 市町村の社会教育関係職員の資質向上を図るため、基礎的な理論から実践までを一貫して体系的に提供できるよう大学等高等教育機関と連携して、高度で専門的な研修を実施するほか、基礎・基本を学ぶための研修も実施し、人材育成の面から市町村の支援を行う。
- ・ 市町村と大学等との自主的な連携が行われるよう、市町村（地域）と大学等とを結ぶコーディネーターとして、市町村への支援を行う。

## ⑨県

### 期待される役割

- ・「学びネットあいち」の発信力向上による、学習者の利便性向上
- ・市町村では実施しにくい専門性の高い人材の養成
- ・大学等高等教育機関など生涯学習を取り巻く各主体との連携促進

### 施策の実施状況

- ・「学びネットあいち」の運営  
トップページへのアクセス件数：113,624件（平成24年度実績）  
学校・公民館などのネットワーク機関数：1,660（平成25年6月末）
- ・青年団体指導者研修会や女性教育指導者研修会、人権教育指導者研修会など地域社会を担う人材の養成研修を実施（再掲）

### 課題・問題点

- ・「学びネットあいち」は構築から既に10年以上が経過し、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）や最新のインターネット利用環境に対応できないなど学習者にとって利便性のあるシステムとなっていない。
- ・養成した人材に対して、その後のスキルアップ研修がないため、研修で得た知識や技能を必ずしも活用できていない。

### 今後の取組の方向性

- ・「学びネットあいち」の機能向上、及び学習コンテンツの充実等により、新たな生涯学習情報システムの構築を行う。
- ・養成した人材に対するスキルアップ研修やフォーラムなどの実施による地域におけるソーシャルキャピタルの醸成や新しいコミュニティの再生・構築ができる人材の養成を行う。

